

# イグサエキスパウダー SH

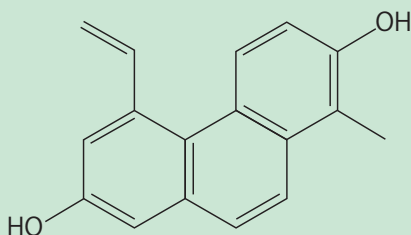
## 脳機能改善を導く新規素材

イグサの皮を剥いだ芯は漢方では『灯心草』と呼ばれ、清熱利湿薬として小児のイライラ・夜泣きなどの心因性発熱の症状に用いられてきました。

静岡県立大学 武田 厚司名誉教授との共同研究により、イグサを食用に加工したエキ스가、健常な高齢者の認知機能の維持をサポートする可能性が示唆されました。

経口摂取で**脳まで届く**

フェナントレン骨格の化合物



デヒドロエフソール

(イグサ特有の成分)



### 製品規格

|             |                   |
|-------------|-------------------|
| 性 状         | 特有のにおいと味を有する茶色の粉末 |
| デヒドロエフソール含量 | 1.0%以上            |
| 乾燥減量        | 8.0%以下            |
| ヒ 素         | 2ppm 以下           |
| 重金属         | 20ppm 以下          |
| 一般生菌数       | 1,000cfu/g 以下     |
| カビ・酵母数      | 100cfu/g 以下       |
| 大腸菌群        | 陰性                |



食用処理済イグサ抽出物 66.6%  
マルトデキストリン 33.3%

### 製造工程

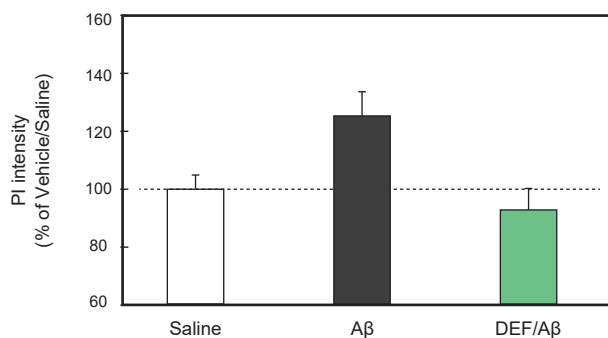
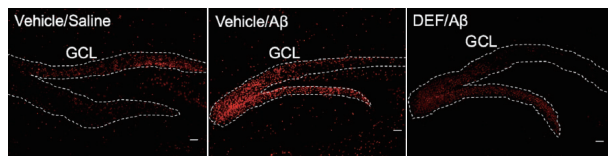


抽出原料には自社栽培したイグサを使用しています。

栽培から粉末化まで品質のトレーサビリティを一貫管理し、安定した高い品質を実現しています。

## ■ 動物試験アルツハイマー型認知症モデル

アミロイドβ注射2週間後の海馬歯状回顆粒細胞層における神経細胞死



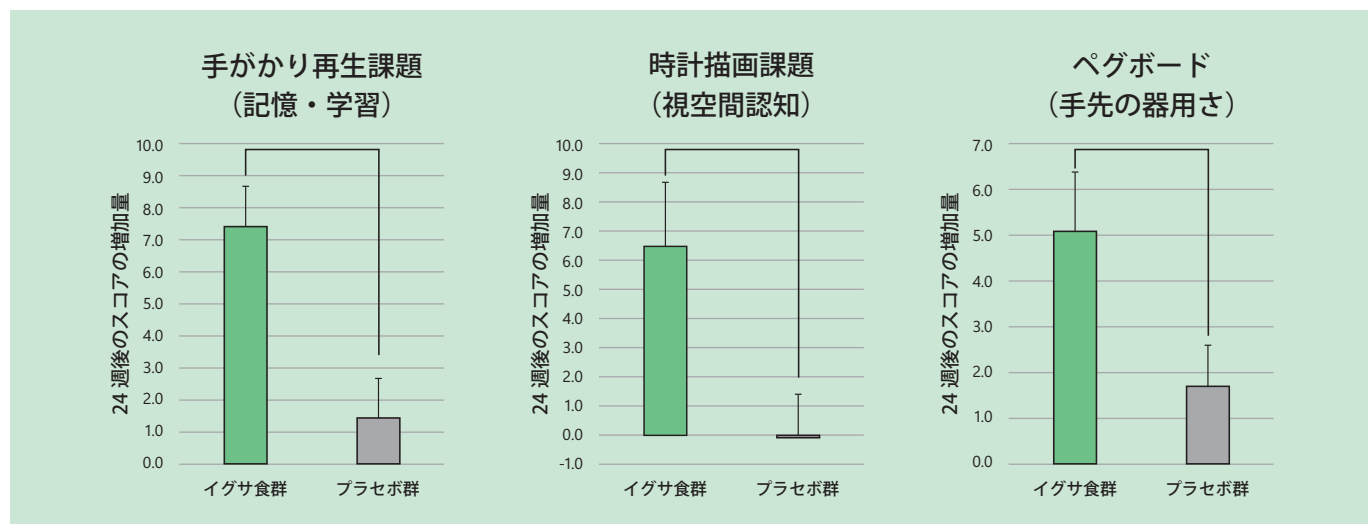
デヒドロエフソール (DEF) を摂取した群は**細胞の死滅を阻止**した。

## ■ 神経保護のメカニズム



## ■ 認知機能に関するヒト臨床試験

対 象 : もの忘れの自覚症状を有する健康な男女 41 名 (平均 69 歳)  
 期 間 : 24 週間  
 試験方法 : ランダム化二重盲検プラセボ対照試験  
 摂取量 : 1 日 1 回、イグサエキス錠 (デヒドロエフソール 2mg 含有) またはプラセボ錠  
 評価項目 : 認知機能 (ファイブ・コグ試験)  
 手先の器用さ (ペグボード試験)



デヒドロエフソールを含むイグサエキスが、**認知機能と運動機能の両方を改善**する可能性が示されました。

論文情報 : *Nutrition*. 2025;134:112712.

このパンフレットは企業の方向けに作成しています。無断転写や他への掲載は控えください。



専用サイトは  
こちら！



萩原株式会社

<https://e-hagihara.co.jp/>  
 〒710-8501 岡山県倉敷市西阿知町西原 884  
 TEL 086-465-6016 FAX 086-466-3116